# 金 剛 石

八代市立第六中学校
学校だより
令和７年４月３０日
文責：校長

校訓：「金剛石の光を発揮し、まわりを照らせ」

学校教育目標：「自分を磨き、仲間と繋がり、未来を考える生徒の育成　～共に成長していく学校～」

## ４月が終わりました　～六中生、頑張っています～

４月が今日で終わります。始業式、入学式から家庭訪問や健康診断等、慌ただしい日々でしたが、六中生一人一人がしっかりと学校生活を送っています。係や委員会等の仕事、給食当番や掃除も一一生懸命に頑張ってくれています。今週末から連休になりますが、５月以降も生活のリズムを整え、充実した日々を過ごしていきましょう。

## 歓迎遠足・レクリエーション　～優しい先輩たちに安心～

４月１１日（金）は万葉の里公園に遠足に行きました。天気もよく、清らかな球磨川の流れや対岸天草の眺めもとても素晴らしかったです。到着後は生徒会の執行部が中心となって楽しいレクリエーションの時間もありました。優しい先輩たちに１年生も安心して中学校生活をスタートできたのではないでしょうか。お弁当・自由時間の後は公園内を清掃し、ゴミを拾いながら学校に帰ってきました。地域貢献もでき、有意義な遠足となりました。公園を出発する前は防災担当の井手口先生から地震や津波が発生したときの行動について話があり、自分事として考える時間もありました。もしもの時に備えて意識を高めておくことが大切です。自助に加えて中学生は地域での共助の役割も求められます。日頃からできることを考えておきましょう。

## 朝ボランティア　～六中生の主体性に期待～

４月２４日（木）は生徒会の呼びかけで朝ボランティアがありました。正門から駐車場にかけての掃除に加えて、堤防沿いのゴミ拾い、挨拶運動も行ってくれていました。和気藹々とよりよい学校をつくっていこうとする生徒の主体的な姿に感心しました。

## 授業充実　～一日一日、１時間１時間の積み重ね～

４月の登校日は１６日（１年生は１５日）でした。学校では毎日様々な教科の授業が行われます。その一つ一つが自分自身の力になってきます。登校日は年間約２００日、授業は約１０００時間あります。集中し、積極的に授業に臨むことが自分を成長させることにつながります。頭と心と体（知・徳・体）をバランスよく鍛え、生きていく力を身につけていくためには一日一日、１時間１時間の積み重ねが大切です。①「先生の指示をしっかりと聴くこと（学習課題やめあてを明確に把握すること）」、②「自分なりの考えをしっかりと持ち、積極的に発表すること（正解が分からなくても考える習慣をつけ、表現していくことが思考力向上につながります）」、③「クラスのみんなの意見に耳を傾けること（自分の考えが深まったり広まったりすることにつながります）」。以上３つのことを念頭に置いて、日々の授業を頑張っていきましょう。